

まえばし赤城山小水力発電所の発電を開始します

1 内容のあらまし

前橋市富士見町赤城山の林道沿いに建設を進めていた小水力発電所が完成し、今年8月から発電を開始します。

つきましては、関係者を招待して、小水力発電所の開所式及び見学会を開催します。

2 目的・意義

本市では、地球温暖化対策を推進するため、これまでも再生可能エネルギーの導入を進めてきましたが、東日本大震災以降の急速な再生可能エネルギー機運の高まりや固定価格買取制度の後押しを背景に、赤城大沼用水を活用した発電事業に一定規模の発電出力と採算性が見込まれることから、「まえばし赤城山小水力発電所」を建設したものと。

3 施設の概要

- (1) 所在地：前橋市富士見町赤城山2114-2
- (2) 事業区間：赤城大沼用水 延長＝約1,190m、総落差＝約109m
- (3) 出力規模：最大236kW、常時131kW
- (4) 年間発電量：約1,195MWh/年（一般家庭消費電力の約330世帯相当）
- (5) 総工事費：約4億7,700万円
- (6) 総売電収入：約8億円（30年間）
- (7) 売電収益：約400万円（年間）

※売電収益は、「絆でつなぐ環境基金」に積み立てます。



水車発電機

4 開所式・見学会の日時・場所等

- (1) 日 時：平成30年7月26日（木）午前10時～午前11時
- (2) 場 所：まえばし赤城山小水力発電所敷地内（富士見町赤城山2114-2）
- (3) 式次第：①事業説明、②市長式辞、③来賓祝辞、④来賓紹介、⑤発電開始セレモニー、⑥小水力発電所見学
- (4) 出席者：前橋市議会議員、地元関係者、施工関係者、市関係者 約40名
- (5) その他：発電所敷地内に駐車はできません。「さくらの広場」（別紙地図参照）に駐車してください。そこから開所式会場までは、バスで送迎します。（午前9時45分に「さくらの広場」を出発）

5 「絆でつなぐ環境基金」について

- (1) 基金創設の目的：環境に関する施策及び震災等による被害を受けた地域の環境再生等を推進するため

- (2) 基金の活用：平成25年度以降、大規模太陽光発電の売電収益等を積立し、住宅用高効率給湯器設置費助成金や被災地環境再生支援事業などに活用
- (3) 平成29年度末積立残高：約9,600万円

【参考】「絆でつなぐ環境基金」年度末残高の推移

(単位 千円)

年度	年度末残高
平成25年度	16,028
平成26年度	5,266
平成27年度	20,550
平成28年度	59,849
平成29年度	96,166

担 当 環境政策課

電 話 027-898-6292 (内線：3292)